

# くすのき



西合志第一小学校  
学校だより 第19号  
文責 校長 西村羊治  
令和6年6月3日

校訓「かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに」

## 整理整頓の大切さ

私の苦手なものの一つに整理整頓があります。仕事をしようとしてその仕事の資料を探すのに時間がかかってしまい、本来の仕事のスタートまでに時間をたくさん費やしてしまいます。とても無駄でいつも自分が嫌になります。「仕事ができる人」という書物を読んだり、仕事ができる人を見たりしてわかった共通点があります。それはまさしく整理整頓です。そのポイントは、後でではなく「その時する」です。私はまだまだできません。だから探すのに時間がかかって、無駄に時間を使います。20年ほど前、「捨てる技術」という本を読みました。ものはたまっていくばかりで、思い切って捨てないと片付かないということも書いてありました。しかもその時その場で。即断できないときはもちろんあるし、学校にいと書類を見ている場合ではない時があります。その場合はもちろん子ども優先で、資料や書類は後回しです。でも学校には意外とたくさんの個人情報や大切な書類があります。きちんと整理しておくことは大切で大事なことです。「あの書類は？」と聞かれた時にすぐ出せるようにしておかなければなりません。なりたいです。子ども達に「整理整頓は大事だよ」と言っている以上、私自身がやっていく必要があります。有言実行です。西合志第一小のみんなも自分の机の上や中、棚やランドセルの中の確認をしてみてください。



なかなか整理できない私の机上

## 雨の中でも

地球の歴史は約46億年と言われますが、人類が誕生してまだ700万年も立っていません。地球の歴史を1年とすれば人類の誕生は12月31日の12時ぐらいと言われています。しかし、その人類が生きてきた一瞬の時間で大きく環境が変化し、ゲリラ豪雨や干ばつ、線状降水帯の発生などによる災害が世界中で起こっています。そのように考えると大雨警報が出ると、子ども達の登下校がとても心配になります。しかし、雨の中でも西合志第一小学校の多くの子どもが、傘を差して登校します。私も51年前から47年前ぐらいまで2Kmの道のりを歩いて登校していました。今でこそ車での通勤となり、のんびり歩くことのすばらしさや自然とのふれあいを忘れていた自分がいます。ただ、朝から子ども達の登校する姿を見ると、なぜか心の中が温かくなる自分がいることは確かです。なんなんでしょうこの気持ちは。不思議な感じ



南門に向かう子ども達



西門の階段をのぼる子ども達

です。

PTA 総会の折に、本校の調理員の募集について保護者の方にお話をさせていただいたところ、手を挙げてくださった方がおられました。澤理恵先生です。よろしくお願いいたします。おいしい給食ありがとうございました。調理をされる澤先生



調理をされる澤先生